

## 2020年度 大学受験 合格体験記 小松校高校部

1. 進学決定校 金沢大学 医薬保健学域 保健学類 (小松高校卒 T.A君)

題名 大切に思うこと

私が合格するために大切だと思うことを二つ伝えたいと思います。一つ目は、基礎を徹底することです。学校で出された小テストなどを疎かにしていませんか。基礎なくして発展的内容に取り組むことはできません。ここでいう基礎とは知識の暗記ではなく、知識の根本を理解することです。二つ目は、最後まで自分を信じぬくことです。だめだと思っけていても、結果は最後まで分からないものです。自分にできること、やるべきことを成し遂げたならば、あとは自分を信じましょう。信じる者は救われます。最後に、育英センターへの感謝とともに、みなさんが合格できることを願っています。

2. 進学決定校 金沢大学 理系一括 (小松高校卒 H.Y君)

題名 希望を捨てない

金沢大学に合格しました。僕は、共通テストで大スベリして、志望校だった北海道大学が絶望的になりました。次に金沢大学に目をつけたのですが、判定はやはり E 判定。周りからは、決して金沢大学を勧められることはありませんでした。しかし、周りに言われて志望を下げるような僕ではありません。僕は落ちる前提で金沢大学に突っ込みました。入試当日、当日、手ごたえはありましたが、後日問題を解き直すと、書いた答えがミスばかりで、合格しないと思い、後期の勉強を誰よりもしました。そして受かると思っていなかったので、なんの緊張もなく合格発表を見ました。するとなんと自分の番号があり、信じられませんでした。共通テストでスベっても、希望を捨てず、志望を下げず、やってきてよかったです。

3. 進学決定校 富山大学 工学部 工学科 (小松高校卒 S.Y君)

題名 悔しさも残る結果

僕は、この3年間を受けて、結果的に満足と後悔があります。満足した点は、3年間を通して、ある程度の時間を勉強にあてることができたことです。これを続けたことが受験間近になって、勉強によるストレスへの耐性ができました。後悔した点は、苦手な部分を克服できなかったことです。そのため、共通テストでは苦手な部分が足を引っ張ってしまいました。ここで、今後大学受験をする人たちに2つ、アドバイスをします。一つ目は、質問をすることです。塾の先生はもちろん、学校の先生や友達に質問して、しっかり理解しましょう。二つ目は、志望を高く持つことです。やる気を保つために志望は高い方が良いです。You can do



best!

4. 進学決定校 富山大学 工学部 工学科 機械工学コース (星稜高校卒 T.K 君)

その他の合格校 立命館大学 理工学部 機械工学科

金沢工業大学 工学部 機械工学科

題名 これからの受験生にむけて

今年度は前例のない日々を過ごしました。昨年2月半ば頃から5月まで学校がなくなり、一人で勉強しなければなりませんでした。しかし、受験生としての自覚を持ち勉学に励みました。受験勉強で一番大変だったことは、共通テストの対策でした。特に英語でした。リスニングの勉強は欠かさずに続けました。それから、筆記では、文量が多いので、自分に合ったペース配分を考えるようにしました。

これから受験生になる人は、自分の勉強に自信を持てるようになりましょう。自分がしてきたことに自信があれば、本番でも緊張せずに挑むことができると思います。

5. 進学決定校 信州大学 農学部 農学生命科学科 植物資源科学コース (小松高校卒 H.K 君)

その他の合格校 東京農業大学 農学部 農学科

名城大学 農学部 生物資源学科

題名 1年間がんばりました。

自分は高一、高二の間、勉強をあまりしておらず、高三の時にテストでひどい点数を取ってから、勉強をひたすらがんばりました。最初はあまりうまくいかず、辛かったですが、育英と学校の両方をできる限り利用し続ける内にだんだん実力がついていき、本番で力を発揮することができました。勉強するときとはとにかく学校や塾の先生が話していることを理解できるようにし、基本を大事にしました。そのおかげで、問題の対応力がついたと思います。これから受験する人は、受験勉強は大変ですが、合格したときはうれしいし、受験後はとても楽しいので、がんばって下さい。

6. 進学決定校 早稲田大学 基幹理工学部 学系Ⅱ (小松高校卒 T.R 君)

題名 合格体験記

みなさん、こんにちは。第一志望に合格できた今、合格に近づいた要因について書いていこうと思います。一つ目は、志望校を早めに決めたことです。高校1年生のとき、早稲田大学のオープンキャンパスに行ったことで、この大学に行きたいと強く思うようになり目標を持つことができました。二つ目は塾で尊敬できる



先生に出会えたことです。勉強はモチベーションがとても大切だと思います。先生方は私のモチベーションを高めしてくれるような話や、個人のレベルに合った問題を出してくれたりもしました。そのため、モチベーションを維持することができ、勉強に励むことができました。最後に、これから受験する人は行きたい大学をよく調べることをオススメします。

7. 進学決定校 順天堂大学 保健医療学部 理学療法学科 (小松明峰高校卒 O.Y 君)

その他の合格校 金城大学 医療健康学部 理学療法学科

題名 本当に長い間お世話になりました！

僕は中3のときに高校入試で一度お世話になって、高3でもまたお世話になりました。大学受験は高校受験に比べ、勉強の内容も難しく量も多く本当に大変でした。僕は高2の秋ごろに理学療法士を目指したいというきっかけがあり、そこから本格的に受験勉強を始めました。はじめは勉強をたくさんしていたにもかかわらず成績は反比例するばかりでした。何度も心が折れそうになり、勉強が嫌になりユーチューバーを目指そうと思ったこともありました。でも、塾の先生方に相談し、的確すぎるアドバイスも頂き、試験本番では最高点を取ることができ、諦めずに頑張ってきて本当に良かったです。育英にいくえー！！

8. 進学決定校 同志社大学 法学部 政治学科 (小松明峰高校卒 N.S 君)

その他の合格校 同志社大学 神学部 神学科

題名 E判定からの逆転合格！！

まず私は高校1年生の3月、高校3年生が卒業する日に「今までの1年間なにをしてきたのだろうか」「このまま過ごしていて、私が行きたいところに行けるのだろうか」という気持ちになりました。そこで私は育英センターに入ることを決めて、勉強を始めました。最初に決めておいた方がよいことは志望校だと思います。それを決めておくことで今の自分に何が足りないかが分かると思います。更に私は初めに模試でこの大学を書いた時はE判定でしたが、諦めずに勉強を続けたことで、受かることができました。最後も模試の判定ではE判定だったので諦めないことが本当に大切だと思います。あとはリラックスして入試を受けることが大切です。なんやかんやで耐えるんやで！！